

2026年8月3日

各 位

会 社 名 株式会社Faber Company  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 稲 次 正 樹  
(コード番号：220A 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 執行役員コーポレート本部長 安藤 弘哲  
(TEL 03-5545-5230)

### セプテーニとその子会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、2026年8月1日付で、株式会社セプテーニ（代表取締役社長：清水 雄介、本社：東京都新宿区、以下「セプテーニ」）と、その連結子会社である株式会社デライトチューブ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：三矢 晃平）と業務提携契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業務提携の目的及び理由

当社は、「辺境の知から“マーケティングゼロ”を実現する」というパーパス（存在意義）のもと、AI技術の中核に据えたSEOプラットフォーム「ミエルカSEO」、AI検索の成果を高める「ミエルカGEO（※）」等、企業のデジタルマーケティングの生産性を向上させる自動化ツール群、及びデジタルマーケティングに関する多様で複雑な課題を解決するリソース（人材・コンサルティング）の提供を行っております。

豊富なサービスラインナップ及び課題解決の手法を持つことから、取引開始時は顕在化した個別課題に対応するサービスを提供し、施策の実施や提案活動を通じて、顧客の潜在的なニーズや課題が存在することが明らかになった場合は、それらを解決するサービスをワンストップで提供することで、顧客満足度の向上と収益拡大を図っております。

その一環として、「すべては顧客のビジネス成長のために」という理念のもと、統合マーケティングの実現に挑戦するセプテーニと、その連結子会社と業務提携契約を締結いたしました。

（※）GEOはGenerative Engine Optimization（生成エンジン最適化）の略称

#### 2. 業務提携の内容

3社は相互の顧客基盤を活用し、各社サービスの提案機会の創出及び拡大に向けた営業連携を推進し

ます。急激に進化するAI検索時代において、3社の経営資源の相互活用によるシナジーにより、統合的なマーケティング支援力をより強化することで、顧客のデジタルマーケティングに関する多様で複雑な課題を共に解決してまいります。また、相互の協力による共同商品・サービスの開発及び共同事業の推進も検討してまいります。

3. 業務提携の相手先の概要

|                |                                        |
|----------------|----------------------------------------|
| (1) 名称         | 株式会社セプテーニ                              |
| (2) 本社所在地      | 東京都新宿区西新宿8丁目17番1号<br>住友不動産新宿グランドタワー28F |
| (3) 代表者の役職・氏名  | 代表取締役社長 清水 雄介                          |
| (4) 事業内容       | デジタルマーケティング支援事業                        |
| (5) 資本金        | 300百万円                                 |
| (6) 設立年月日      | 2006年10月1日                             |
| (7) 当社と当該会社の関係 | 資本関係、人的関係、取引関係において、記載すべき事項はありません。      |

|                |                                   |
|----------------|-----------------------------------|
| (1) 名称         | 株式会社デライトチューブ                      |
| (2) 本社所在地      | 愛知県名古屋市中村区名駅三丁目2番11号 シークスビル502    |
| (3) 代表者の役職・氏名  | 代表取締役社長 三矢 晃平                     |
| (4) 事業内容       | コンテンツマーケティング支援事業                  |
| (5) 資本金        | 3,000万円                           |
| (6) 設立年月日      | 2017年10月2日                        |
| (7) 当社と当該会社の関係 | 資本関係、人的関係、取引関係において、記載すべき事項はありません。 |

4. 今後の見通し

本件に伴う2026年9月期の業績に与える影響は軽微と見込んでおりますが、今後開示すべき影響等が判明した場合には、速やかに開示いたします。

以上